安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称: エレストマスター　ＨＥ－５１０

製品コード: A0000299

製造業者/輸入業者/販売業者情報

国内製造事業者等の情報

会社名:	花王株式会社
住所:	(〒131-8501)東京都墨田区文花２－１－３
電話番号:	03-5630-7601
ＦＡＸ番号:	03-5630-7964
担当部門:	ケミカル事業部門
電子メールアドレス:	chemical@kao.co.jp

推奨用途: プラスチック製品用帯電防止剤

使用上の制限: 2、4、7、8、10、13 章を参照のこと。

緊急連絡電話番号: 03-5630-7601

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 1
生殖毒性	区分 2

未知の毒性 - 健康

急性毒性、吸入、粉塵またはミスト	100 %

環境有害性

水生環境有害性 短期（急性）	区分 3
水生環境有害性 長期（慢性）	区分 3

未知の毒性 - 環境

水生環境有害性 短期（急性）	90 %
水生環境有害性 長期（慢性）	90 %

ラベル要素

絵表示:

注意喚起語: 危険

危険有害性情報: 重篤な眼の損傷。
生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い。
長期継続的影響によって水生生物に有害。

注意書き

安全対策: 使用前に取扱説明書を入手すること。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 環境への放出を避けること。 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置: 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 直ちに医師に連絡すること。 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。

保管: 施錠して保管すること。

廃棄: 内容物／容器を適切な焼却炉で焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性: なし。

3. 組成及び成分情報

混合物

化学名又は一般名	CAS番号	ISHL	ENCS	含有率のパーセント（%）
ポリエチレン	企業秘密	YES	YES	
アルカンスルホン酸ナトリウム	企業秘密	YES	YES	
ラウリン酸ジエタノールアミド	企業秘密	YES	YES	
アルカノールアミン	企業秘密	YES	YES	

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹸で洗うこと。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護: データなし

最も重要な、急性及び遅発性の徴候及び作用

症状: データなし

危険: データなし

直ちに必要な医療および特別な処置

処置: 症状が起きたら医師に連絡する。

5. 火災時の措置

適切な（および不適切な）消火剤

適切な消火剤: 水噴霧、粉末消火薬剤

使ってはならない消火剤: データなし

物質または混合物に起因する特有の危険有害性: データなし

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特有の消火方法: 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火作業は、可能な限り風上から行う。 消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。

消防士のための特別な保護具: 消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項，保護具及び緊急時措置: 作業には、必ず保護具（手袋・眼鏡）を着用する。多量の場合、人を安全に待避させる。必要に応じた換気を確保する。

封じ込めと洗浄の方法および材料: 漏出したものをすくいとり、または掃き集めて紙袋またはドラム等に回収する。

環境に対する注意事項: 環境への放出を避けること。

二次災害の防止策: 付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策: 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

局所排気，全体換気: 適切な排気換気装置を使用する。

安全取扱注意事項: 火気注意。 眼との接触を避けること。 適切な排気換気装置を使用する。取扱い後はよく洗うこと。適切な保護具を着用すること。

接触回避: データなし

保管

安全な保管条件: 容器を密閉しておくこと。 換気の良い場所で保管すること。 施錠して保管すること。 火気注意。

安全な容器包装材料: データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

暴露限界値

成分	タイプ	暴露限界値:		ソース
アルカノールアミン	TWA		1 mg/m3	JPISHL OEL (04 2023)
アルカノールアミン - 吸引性画分及び蒸気。	TWA		1 mg/m3	ACGIH (2009)

個人用保護措置

眼/顔面の保護具: 安全ゴーグル

手の保護具: 素材: ゴム保護手袋

皮膚及び身体の保護具: 長袖作業衣

呼吸用保護具: 状況に応じ着用

衛生対策: データなし

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

外観

物理状態:	固体
形状:	円柱状ペレット
色:	乳白色
臭い:	わずかな(若干）特異臭
臭いの閾値:	データなし
融点:	データなし
沸点:	データなし
可燃性:	データなし
燃焼又は爆発限界の上限/下限	
爆発限界－上限:	データなし
爆発限界－下限:	データなし
引火点:	検出せず
自然発火点:	データなし
分解温度:	データなし
pH:	測定不可
粘度（粘性率）	
粘性率:	データなし
動粘性率:	データなし
浮遊時間:	データなし
溶解度	
溶解度（水）:	水に不溶
溶解度（その他）:	キシレンに溶解
n-オクタノール／水分配係数:	データなし
蒸気圧:	データなし
比重:	データなし
密度:	データなし
相対ガス密度:	データなし

粒子特性

粒子径: データなし

粒度分布: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性: データなし

化学的安定性: 通常の使用では安定。

危険有害反応可能性: 通常状態で安定。

避けるべき条件: データなし

混触危険物質: データなし

危険有害な分解生成物: データなし

11. 有害性情報

急性毒性（可能性のある全ての暴露経路をリストアップする）

経口
製品: 混合物の急性毒性推定値: 25,420 mg/kg

経皮
製品: データなし
成分について利用可能なデータに基づき区分に該当しない。

吸入した場合
製品: 粉じん及びミスト: データ不足のため分類できない。
蒸気: データなし
成分について利用可能なデータに基づき区分に該当しない。

皮膚腐食性／刺激性
製品: データなし
成分について利用可能なデータに基づき区分に該当しない。

成分:

アルカンスルホン酸ナトリウム	区分 2: (88)
アルカノールアミン	区分 2: (87)

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性
製品: データなし

成分:

アルカンスルホン酸ナトリウム	区分 2B: (88)
ラウリン酸ジエタノールアミド	区分 1: (99)
アルカノールアミン	区分 1: (87)

呼吸器感作性又は皮膚感作性

製品: 皮膚: データ不足のため分類できない。
呼吸器: データ不足のため分類できない。

発がん性

製品: データ不足のため分類できない。

成分:

アルカノールアミン	区分 2: (52): 分類閾値未満の成分を含有

IARC:

アルカノールアミン	グループ 2B. ヒトに対して発がん性の可能性がある

NTP:

発癌性成分は確認されておりません。

日本産業衛生学会:

アルカノールアミン	第２群Ｂ：人間に対しておそらく発がん性があると考えられる証拠が比較的十分でない物質

EU

発癌性成分は確認されておりません。

生殖細胞変異原性

インビトロ(in vitro)

製品: データ不足のため分類できない。

インビボ(in vivo)

製品: データ不足のため分類できない。

生殖毒性

製品: データなし

成分:

アルカノールアミン	区分 2: (88): 分類閾値未満の成分を含有
アルカンスルホン酸ナトリウム	区分 2: (88)

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

製品: データ不足のため分類できない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

製品: データ不足のため分類できない。

誤えん有害性
製品: データなし

その他の影響: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性:
水生環境有害性 短期（急性）

魚類
製品: データなし

水生無脊椎動物
製品: データなし

水生植物毒性
製品: データなし

成分:

アルカンスルホン酸ナトリウム	区分2 (88)
ラウリン酸ジエタノールアミド	区分2 (99)
アルカノールアミン	区分2 (88)

水生環境有害性 長期（慢性）

魚類
製品: データなし

水生無脊椎動物
製品: データなし

成分:

アルカンスルホン酸ナトリウム	区分3 (88)
ラウリン酸ジエタノールアミド	区分2 (89)
アルカノールアミン	区分3 (88)

残留性・分解性

生分解性
製品: データなし

ＢＯＤ／ＣＯＤ比
製品: データなし

生態蓄積性

生物濃縮係数（BCF）

製品: データなし

n-オクタノール/水分配係数（log Kow）

製品: データなし

土壌中の移動性: データなし

オゾン層への有害性: 規制されない

その他の情報: データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物: ”取り扱い及び保管上の注意”の章を参照。 内容物／容器を適切な焼却炉で焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

汚染容器及び包装: データなし

14. 輸送上の注意

国際規則

IMDG
規制されない

IATA
規制されない

MARPOL73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質
供給された状態の製品には非該当。

国内規制

国内規制: 国内法に従う。

15. 適用法令

労働安全衛生法

特化則

第一類特定化学物質:
規制されない

第二類特定化学物質:
規制されない

第三類特定化学物質:
規制されない

鉛中毒予防規則:
規制されない

四アルキル鉛中毒予防規則:
規制されない

通知対象物（含有量が幅記載の場合は、企業秘密であるため。）:
ジエタノールアミン　　0.1 - 1.0%

表示対象物:
規制されない

変異原性が認められた新規届出化学物質:
規制されない

変異原性が認められた既存化学物質:
規制されない

がん原性が認められた化学物質:
規制されない

毒物及び劇物取締法
規制されない

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

第一種特定化学物質:
規制されない
第二種特定化学物質:
規制されない
監視化学物質:
規制されない
優先評価化学物質:
Ｎ，Ｎ－ビス（２－ヒドロキシエチル）アルカンアミド（Ｃ＝８，１０，１２，１４，１６，１８、直鎖型）、（Ｚ）－Ｎ，Ｎ－ビス（２－ヒドロキシエチル）オクタデカ－９－エンアミド又は（９Ｚ，１２Ｚ）－Ｎ，Ｎ－ビス（２－ヒドロキシエチル）オクタデカ－９，１２－ジエンアミドナトリウム＝アルカンスルホナート（Ｃ＝１０～１８）又はナトリウム＝水素＝アルカンジスルホナート（Ｃ＝１０～１８）又はニナトリウム＝アルカンジスルホナート（Ｃ＝１０～１８）

化学物質排出把握管理促進法

第一種指定化学物質:

Ｎ，Ｎ－ビス（２－ヒドロキシエチル）アルカンアミド（アルカンの構造が直鎖であり、かつ、当該アルカンの炭素数が８、１０、１２、１４、１６又は１８のもの及びその混合物に限る。）、（Ｚ）－Ｎ，Ｎ－ビス（２－ヒドロキシエチル）オクタデカ－９－エンアミド及び（９Ｚ，１２Ｚ）－Ｎ，Ｎ－ビス（２－ヒドロキシエチル）オクタデカ－９，１２－ジエンアミド並びにこれらの混合物	4.8%

消防法:

指定可燃物:合成樹脂類（その他のもの）(3,000 kg)

船舶安全法・危規則:

規制されない

航空法・施行規則:

規制されない

火薬類取締法:

規制されない

高圧ガス保安法:

規制されない

輸出貿易管理令:

規制されない

登録状況:

TSCA:	On or in compliance with the inventory
Canada DSL Inventory List:	On or in compliance with the inventory
Australia AICS:	On or in compliance with the inventory
Korea Existing Chemicals Inv. (KECI):	Contact us for information
Japan (ENCS) List:	On or in compliance with the inventory
Japan ISHL Listing:	On or in compliance with the inventory
Philippines PICCS:	On or in compliance with the inventory
China Inv. Existing Chemical Substances:	On or in compliance with the inventory
REACH (EU):	Contact us for information
Taiwan Chemical Substance Inventory:	On or in compliance with the inventory

16.その他の情報

免責条項: 記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。すべての化学品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願いします。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上で御使用ください。当安全データシートは、日本国内法規を基準に作成したものです。貴社が、弊社当該製品をそのまま、あるいは弊社当該製品を配合し、米国へ輸出する際には、事前に弊社担当者へご連絡お願いいたします。
香料製品の場合は、香粧品原料として通常の使用ではＩＦＲＡスタンダードに適合しています。詳細については供給者に問い合わせて下さい。

版番号: 7.0

改訂日: 2023.10.17

発行日: 2021.04.13

引用文献:

・ＧＨＳに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法－ラベル，作業場内の表示及び安全データシート（ＳＤＳ）（ＪＩＳ　Ｚ　７２５３：２０１９）
・国際化学物質安全性カード（ＩＣＳＣ）コンパイラーズガイド　日本語版国立衛生試験所化学物質情報部編、化学工業日報社、　１９９４年
・ＧＨＳ対応ガイドライン　ラベル及び表示・安全データシート作成指針、（社）日本化学工業協会、２０１９
(52):IARC Monographs
(87):EU CLP 規則 付属書VI
(88):ECHA-REACH Registered Substances Database
(89):CESIO_Environmental-Classification-of-Surfactant-according-to-2nd-ATP
(99):弊社による試験データ